

所在地	神栖市知手中央五丁目9番7号	教職員数	20
園長	沼田 智子	園児数	81
創立記念日	5月10日	園児数	
T E L	0299-96-1640	年少	17
F A X	0299-96-1657	年中	38
E-mail	u-yochien@city.kamis. ibaraki. jp	年長	26

幼稚園の教育目標	『心身共に健康な幼児の育成』 『友達と共感し合う心豊かな幼児の育成』 『主体的に判断し行動できる幼児の育成』
----------	---

園舎全景	幼稚園経営方針
	○幼稚園教育において育みたい資質・能力を教育課程に編成し、遊びを通じた総合的な指導の中で一体的に育むための指導計画の作成、実践に努める。 ○幼児の行動や内面の理解に基づき、一人一人の幼児に寄り添い支えるため、発達に必要な環境構成や援助の工夫をする。 ○友達や教師との集団生活を通して気付いたり感じたりする様々な体験により、規範意識や道徳性の芽生えを培う。 ○保育園、小学校、中学校、地域、保護者との連携・協働をし、教育効果の向上に努める。 ○特別な配慮を必要とする幼児の実態を把握するとともに関連機関との連携を図り、幼児の発達を全体的に促すように努める。 ○安全管理や安全教育に努め、幼児が安全な環境で伸び伸びと生活できるようにする。 ○教師の資質と指導力向上を図るため、園内外研修に努める。
重点課題と対策	特色ある教育活動
○豊かな心と心身共にたくましい幼児の育成 ・ねらいを明確にした学びの芽を支える環境づくりの工夫 ○幼児教育と小学校教育の円滑な接続の充実 ・未来を見据えた育ちと学びをつなぐ保育の充実 ○安全管理と安全教育 ・幼児の発達の特性に応じたあらゆる事態を想定した安全指導及び避難訓練の実施 ○家庭や地域との連携・協働 ・幼児を中心とした家庭、幼稚園、地域との循環した教育推進 ○教職員の資質・能力向上 ・園内研修の充実 ・やってみたいがうまれる環境づくり ～学びの芽を支える教師の援助～をテーマとした保育実践	○幼児の気付きや主体性、学びを意識した対話的な保育の工夫 ○一人一人に応じた適切な援助や発達の特性に応じた指導 ○異年齢交流による保育や行事の取組 ○広い園庭や土手等の自然環境を生かし、季節を感じられる保育の実践 ○畑やプランターを利用した野菜栽培を通しての食育指導 ○保護者や近隣地域との連携及び協働による教育活動 (PTA 活動・地域探検・買い物体験等) ○自分たちができる SDG s を意識した生活・活動の取組 ○第二学校給食共同調理場による給食の実施 ○子育て支援の推進 ・預かり保育(8:00～18:00) (早朝・延長・夕方・長期休業期間の実施) ・教育相談の実施

所在地	神栖市石神 773 番地 1	教職員数	1 3
園長	中原 泰子	園児数	5 4
創立記念日	4 月 2 0 日	園児数	
T E L	0299-92-5644	年少	1 7
F A X	0299-92-5647	年中	1 9
E-mail	i-yochien@city.kamis. ibaraki. jp	年長	1 8

幼稚園の教育目標	心身ともにたくましく 心ゆくまでじっくりと遊び 自ら学ぶ 幼児の育成
----------	------------------------------------

園舎全景	幼稚園経営方針
	○園内外の自然や栽培物、地域との交流などを生かした保育に努め、多様な経験を通して心身の調和のとれた人間形成の基礎を培う。 ○ふさわしい生活を展開できるように、幼児が主体的に心ゆくまでじっくりと遊びに関われる教育的価値のある環境を構成する。 ○サブテーマを「健康な心と体」とし、充実感をもって自分のやりたいことに向かって活動しようとする気持ちを育む。 ○安全管理・安全教育に努め、幼児が安心して伸び伸びと生活できる環境構成に努める。 ○家庭や地域との連携、共有、協働に努めると共に保護者間の交流及び必要に応じた子育て支援の促進を図る。 ○特別な配慮を必要とする幼児の理解に努め、適切な援助の充実を図る。 ○職員研修の充実と学びを深め、資質向上を図る。
重点課題と対策	特色ある教育活動
○幼児期の発達の特性に配慮した指導計画の改善・充実 ・幼児一人一人の心に寄り添い、発達の特性に応じた指導 ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた教育課程の編成 ・幼児の発達の課程を見通し、生活の連続性や自然、季節の変化を考慮した指導計画の作成 ・指導の過程を振り返り、一人一人のよさや可能性を把握した指導の改善 ・教師間の共通理解と協力体制を築き、園内外の研修における専門性向上 ○発達や学びの連続性を踏まえた幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続の充実 ・「遊び」を「学び」と捉え、心動かされる体験の充実 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導の改善 ・小学校教育との円滑な接続に向けた教職員同士の相互理解 ○家庭や地域との連携・協働による幼児期の教育の推進 ・給食や野菜の栽培を通して食育の推進 ・園生活の情報発信や保護者との情報交換の機会を設け信頼関係の構築 ・特別支援教育コーディネーターを中心に一人一人に応じた指導と関係機関との連携	○異年齢交流の充実 ・計画的、意図的な環境の構成をし、共に育ち合う遊びの実践 ○健康な心と体を育て、体力向上や意欲向上、自立に向けた指導 ○四季折々の自然を取り入れた教育課程の実践（植物年間計画） ・幼児が様々な自然物や生き物と出会い、感動体験をすることで好奇心や探究心を深めていく ・栽培をした野菜をみんなで収穫したり、会食したりして食育につなげていく ○小学校と学びを意識した交流 ○地域の人々との触れ合い交流 ・お茶会 ・地域交流 ・読み聞かせ・清掃ボランティアなど ○SDGs の推進 ・様々な活動の中で周囲の人の愛情を実感できるようにする ・人、物を大切にする心の教育に努める ・「あいさつ運動」など ○幼稚園給食の提供及び預かり保育の実施（早朝・延長・夕方）

所在地	神栖市大野原中央二丁目 1 番 22 号	教職員数	1 9
園長	明角 恵美子	園児数	8 6
創立記念日	4 月 1 7 日	園児数	
T E L	0299-92-6788	年少	2 5
F A X	0299-92-6803	年中	2 5
E-mail	o-yochien@city.kamis. ibaraki. jp	年長	3 6

幼稚園の教育目標	元気な心と体で、自分で考えたり頑張ったりできる、明るく優しい子を育てる。 「げんきな子 がんばる子 あかるい子」
----------	---

園舎全景	幼稚園経営方針
	○幼児期の発達の特性に配慮した指導計画の改善・充実と、幼児一人一人のよさや可能性を伸ばす指導の実践。 ○日々の遊びや生活を通して、人と関わる力の基礎を養い、道徳性の芽生えを培うための指導を充実させる。 ○発達や学びの連続性を踏まえた小学校教育との円滑な接続の充実と、家庭や地域との連携・協働による幼児期の教育の推進を図る。 ○幼児が安心・安全に過ごすための保健指導・危機管理体制の充実に努める。 ○特別な配慮を必要とする幼児に対応した保育を実践し、関係機関との連携を図る。 ○研究テーマ：「できたを感じる環境づくり～自立心を視点として～」について、計画的に園内研修を実施し、教職員の資質・能力の向上を図る。
重点課題と対策	特色ある教育活動
○幼児期の発達の特性に配慮し、幼児一人一人のよさや可能性を伸ばす保育の実践 ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえ、幼児の興味や関心、発達の実情などに応じた教育課程の見直し ・幼児一人一人のよさや可能性などを把握し、「やりたい」気持ちを大切にしたい週案の作成と評価の工夫 ・思いを伝え合ったり試行錯誤したりしながら一緒に活動する楽しさや、共通の目的が実現する喜びを味わうことのできる体験の重視と、振り返りの場の設定 ○発達や学びの連続性を踏まえた小学校教育との円滑な接続の充実 ・「ワクワクする遊び」を中心とした生活の中で育まれる幼児期にふさわしい学びの充実 ・幼保小の架け橋期における連携体制・組織づくり ○家庭や地域との連携・協働 ・給食指導や家庭との連携による望ましい食習慣の育成 ・特別な配慮を必要とする幼児への対応方法の研修 ・学校評価を活用した園経営の改善・充実 ○幼児が安全・安心に過ごすための保健・安全指導 ・幼児の発達の特性に合わせた保健・安全指導 ・定期的な避難訓練の実施、園舎内外の安全点検の実施 ○教職員の資質・能力の向上 ・計画的な研修の実施	○幼児一人一人の「やりたい気持ち」を大切にしたい「遊び」が「学び」の未来を育てる保育 ○広い園庭を活用した保育、異年齢児との交流（降園後の園庭開放、未就園児対象の公開保育） ○幼稚園の畑を利用したサツマイモなどの野菜づくり ○保育所・小学校との連携（地震・津波を想定した合同避難訓練や交流活動） ○園バスを利用した園外保育 ○身近な公共施設見学・体験（図書館 等） ○外部人材の活用（アントラーズサッカー巡回指導・えいごで遊ぼう・音楽コンサート 等） ○学校給食提供による就学へのスムーズな移行 ○預かり保育の充実（教育時間を除く、早朝 8 時～夕方 6 時）

所在地	神栖市須田 1301 番地 1	教職員数	10
園長	荒井 由美	園児数	35
創立記念日	10月31日	園児数	
T E L	0479-46-1311	年少	8
F A X	0479-46-1328	年中	15
E-mail	s-yochien@city.kamisu.ibaraki.jp	年長	12

幼稚園の教育目標	心豊かで生き生きと遊べる子の育成 げんきな子 やさしい子 たくましい子 かんがえる子
----------	---

園舎全景	幼稚園経営方針
	○ 心身ともにたくましい幼児の育成 ○ 家庭や地域との連携による幼児教育の推進 ○ 安全管理体制の充実 ○ 安全教育の推進 ○ 教師の資質・能力の向上
重点課題と対策	特色ある教育活動
○ やりたい気持ちを支える教育の充実 ・ 幼児の興味や関心、発達の実情などに応じた、指導計画の作成 ○ 自立心を育む環境づくり ・ 自分で考えようとする幼児を支えるための環境の工夫 ○ 基本的生活習慣の確立 ・ 職員間の共通理解による取り組み ○ 保護者や地域との協力体制の構築 ・ 豊かな経験のための連携強化 ○ 情報発信の工夫 ・ 便りや掲示、保育参観等、HP の活用 ○ 小学校との円滑な接続 ・ 参観や協議による相互理解 ○ 危機管理体制の充実 ・ 安全な生活を送るための意識付けの取り組み ○ 園内外の研修の充実 ・ 計画的な研修の実施 ・ 振り返りを基に、共通理解と協力体制につながる園内研修	○ 預かり保育の充実 - 早朝保育 8:00～8:45 - 延長保育 保育終了～17:00 - 夕方保育 17:00～18:00 - 長期休業期間の実施 ○ 学校給食提供による就学へのスムーズな移行 ○ 遊びを通して好奇心や探求心を満足させながら、思考力を培う環境構成 ○ 絵本の読み聞かせや、市の配本事業を活用した、絵本や物語に親しめる環境づくり ○ 外部人材の活用（アントラースサッカー巡回指導・運動遊び・音楽コンサート・えいごであそぼうなど） ○ 異年齢の幼児との活発な交流 ○ 小学校行事への参加や見学、地域の交流（ピーマン狩り・夢のひろば須田でのひまわりの種まきとチューリップの球根植え） ○ 野菜の生長に興味をもち、観察や世話を通して、食育につながる保育 ○ 豊かな自然環境を生かした保育 ○ 園庭開放による園児と保護者の交流の場づくり